

# 40ポイントでタイトル

大学院M○学籍番号  
指導教員

氏名(28ポイント)  
(氏名) 教授

# 研究の背景

- パワーポイント作成上の留意点
- これは24ポイントです。これ以上のゴシック体が望ましい
- 背景色は明るい色を使用しましょう
- 記述は、正しい日本語記述とし、学術発表に相応しい表現を心がけましょう
- 吹き出しや矢印なども必要以上の表現は不要です
- 必要な事項のみとし、簡潔に
- 予備的研究などがあれば別にスライドを起こしてもよい


# 先行研究(1-2枚程度)

- パワーポイント作成上の留意点
- 海外文献も国内文献も要約し、著者、発表年、場合によっては論文名を明示すること

# 研究目的

- パワーポイント作成上の留意点
- 簡潔に
- 場合によっては、**研究デザイン**、**概念枠組み**を付与することもある

# 研究デザイン

- パワーポイント作成上の留意点
- 場合によっては、研究デザイン、概念枠組みを付与してもよい
- デザインや枠組みは、で示すことが望ましい

# 研究方法(2-3枚)

- パワーポイント作成上の留意点
- 量的、質的研究共に、調査協力者、データ収集方法、調査内容、調査方法、測定用具など・・・を記述する(研究方法によって適当な表現とする)
- パワーポイント作成上の留意点
- 分析方法を記述する
- 倫理的配慮について、倫理委員会も含めて記載する

# 見込まれる結果及び意義

- パワーポイント作成上の留意点
- 結果を予測できれば記述する
- 第一段階研究の結果が出ていれば、図表などを明示して結果を述べましょう
- この研究をすればどのような意義が見込まれるかを記述する。